

# 水之上

令和3年4月6日現在 児童数83名 P戸数54戸  
令和3年12月15日発行



## 『初心忘るべからず』！！ （『ぜひ初心忘るべからず』『時々の初心忘るべからず』 『老後の初心忘るべからず』）

校長 花峯 哲則

早いもので、令和3年も残すところ、あとわずかとなりました。締めくくりの月になります。公的にも私的にも何かと慌ただしくなる月です。

子どもたちにとっては、冬休みがやってくることと合わせて、クリスマスやお正月を迎える月で、気持ちも浮かれてしまいがちな時期です。**年末を迎える今だからこそ、学校帰りや帰宅後、休みの日の規則正しい生活リズム、善悪の判断、危険回避、安全意識をもった行動等ができるようにさせてほしい**と思っています。

ところで『初心忘るべからず』という言葉は、誰でも耳にしたことがあるかと思います。今では『初めの志を忘れてはならない』という意味でつかわれていますが、世阿弥(室町時代に能を大成させた人)が意図したところは、少し違ったようです。「初心者頃の未熟さを忘れず、若い頃から高齢に至るまで身に付けたものを忘れず、歳を重ねてもその歳にふさわしい初心を忘れず、自分がその時々の試練をどうやって乗り越えていったのか思い出し、新しいことに挑戦し続けることが大切である。」ということのようです。**（『ぜひ初心忘るべからず』『時々の初心忘るべからず』『老後の初心忘るべからず』）**

さて、世阿弥にとっての『初心』とは、新しい事態に直面した時の対処方法、すなわち、試練を乗り越えていく考え方を意味していたようです。

つまり『初心を忘れるな』とは、**人生の試練の時に、どうやってその試練を乗り越えていったのかという経験を決して忘れるな**ということなのです。

このように『初心忘るべからず』とは、**それまで経験したことがないことに対して、自分の未熟さを受け入れながら、その新しい事態に挑戦していく心構え、その姿を**言っているのです。その姿を忘れなければ、歳を重ねても新しい試練に立ち向かっていくことができるということなのだと思えます。

教育改革等に限らず、誰でも社会において、また人生において、**未体験の出来事に挑まなければならない時**が必ず訪れます。**失敗したことや乗り越えてきた経験を思い出しながら挑戦し続けたい**ものです。

また子どもたちにとっては、**ほぼ毎日が未体験への挑戦**と言えるかもしれません。それら全てが、**やがて困難に直面した時に役立つと信じて、今後もいろんなことに挑戦して**いってほしいと心から強く願っています。

年の終わりに、令和3年をどのように過ごしてきたのか思い出し、**これから訪れる様々な未体験に備えてほしい**と考えています。

### 図書カードの寄附をいただきました!!

11月に本校を卒業された方が、66年ぶりに母校を訪ねてみようと思立たれ、来校されました。母校を訪ねてみようと思われたきっかけは、NHK作文クルーズの放送や南日本新聞で水之上小学校の記事が掲載されているのを御覧になり、懐かしく思い出されたからだそうです。

「子どもたちへ図書を購入してください。」と図書カードをいただきました。「匿名でお願いします。」ということでしたので卒業生の方からという形で御紹介させていただきます。

# 最後まで走りきった校内持久走大会

12月3日(金)に校内持久走大会を開催しました。今年度はコースを改め、新コースで実施しました。子どもたちは、自分の目標を決め、体育や朝の時間を使って練習を頑張ってきました。保護者の皆様や地域の皆様方の御声援を受け、大会当日に自己新記録を出した子どもたちも多数いました。最後まで一生懸命走り切った子どもたちの姿はとても感動的でした。

保護者の皆様や地域の皆様方の温かい御声援、誠にありがとうございました。また、体育部の皆様のコース内における立哨への御協力、誠にありがとうございました。子どもたちにとって、自分との戦いに挑戦し、一回り大きく成長する校内持久走大会となりました。

校内持久走大会終了後は、3学期に開催する縄跳び大会に向けて朝の体力作りの時間に練習を頑張っています！！



	1年	2年	3年	4年	5年	6年
男子1位	堀口 凜翔	野妻 修武	寺田 颯良	池田 辰也	川原 龍空	隈元 斗真
女子1位	立山 絢萌	堀之内 彩心	高木 凜	安山 蘭	西原 一花	池田 鈴



【1・2年生】



【3・4年生】



【5・6年生】

## 学校保健委員会「気になる子どもの理解」

12月3日(金)に開催された学校保健委員会を始めとするPTA行事への御出席、ありがとうございました。

まとめのスライドで紹介された

「困った子」は「困っている子」

- 困っていることに気付く  
(子どもをありのままに受け止める)
- 困っていることを理解する
- その子に合った支援や方法で応援する
- 成功体験、達成感、褒められる、認められる経験を

を念頭にできるようになったことや頑張ったことを褒めながら育てる気持ちが大切だと感じました。ぜひ、実践していきましょう。

## 家庭教育学級（ミュージックケア）

11月13日(土)に開催した家庭教育学級は、音楽療法士の大村恵子先生と谷山ゆう子先生を講師にお招きし、音楽に合わせて身体を動かしたり、パチや鳴子を使って音を出したり、大きな布を動かしたりしました。短い時間でしたが、素敵な音楽に合わせて楽しい時間を過ごすことができました。



## 受賞おめでとう!



### 【垂水市ふるさと俳句コンクール】

特選 6年：緒方 蘭

入選 5年：宇住庵 美羽 野田 琶子  
堀之内 瞬 永田 千慧

### 【第71回 社会を明るくする運動】

入選 5年：西原 一花

### 【「健康増進」作文・標語・川柳コンクール】

標語の部 入賞 4年：岩田 望愛

### 【第5回ひろがれ未来へ!鹿児島絵手紙コンクール】

奨励賞 2年：堀之内 彩心

入選 2年：迫田 愛斗

## 主な学校行事等の予定

- 11日(火) 第3学期始業式
- 12日～17日 「いじめ問題」を考える週間
- 17日～21日 「かごしまを丸ごと味わう」  
学校給食週間
- 17日～23日 元気な子週間
- 18日(火) 「は・は・は」の日
- 18日～20日 鹿児島学習定着度調査(5年)
- 19日(水) 移動図書
- 23日(日) 子どもといっしょに読書の日
- 26日(水) 仲よし体育(短縄大会)
- 27日(木) クラブ活動見学(3年生)